



フードシステムソリューション フードセーフティジャパン フードファクトリー

NEWS

発行元：フードシステムソリューション事務局
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内
 TEL(F-SYS): 03-3503-7319 TEL(FSJ): 03-3503-7827
 TEL(FF): 03-3503-7807
<http://www.f-sys.info>

食品工場改善提案から衛生資材、「食」に関わる製品が集結

堅調な食品業界、「食の安全・安心」への要求も高まる

フードセーフティジャパン(FSJ)、フードファクトリー(FF)、フードシステムソリューション(F-SYS)が本年9月13日(水)から15日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催される。昨年からの規模を拡大して開催する本展には、すでに多くの問合せが寄せられており、業界関係者からの注目の高さが見える。

昨年のFSJ・FFでは、食品メーカーやコンビニエンスストアなど、食品工場の新設や設備改修を計画しているキーマンが多数来場し、設備投資への積極性が見受けられた。本年も引き続き食品業界からの関心が高く、2020年の東京オリンピックピックに向けHACCP制度化の動きも加速していることから、「食の安全・安心」を実現するための設備・機器やサービスにもますます期待がかかる。

また、惣菜工場新設やセントラルキッチン化の動きも続く中、大量調理向けの設備・機器が集結するF-SYSにも、今まで以上に注目が集まっている。

単身世帯や女性の社会進出の増加など社会環境の変化を受け、調理の簡便化や惣菜食品への需要は堅調な伸びを見せている。食品業界ではこうした消費者ニーズの変化にこたえるべく、惣菜工場・プロセスセンターの新設や工場内のライン増設などの設備投資の動きが引き続き高まる見込みだ。この状況を踏まえ、本年は総合設備業やエンジニアリング関連企業からの問い合わせや出展が増加。FFでは今回、新たに日清エンジニアリングや日立プラントサービスが早々に出展を決定。工場建設・改修の提案、そのほか汚水処理設備などでは鶴見製作所の出展が決定している。

FSJでは、異物混入やフードデカフェをはじめ、HACCP制度を見据えた衛生面の改善提案に、本年も来場者からの高い関心が寄せられそうだ。ミドリ安全、白洋舎が衛生資材・ユニフォームなどのPRのため早々に出展を決定しているほか、ユニフォーム向けの洗濯機・乾燥機の提案をエレクトロラック・S・ジャパンが行う。フードデカフェ関連では、特に中小の食品メーカーへの普及を目指し、監視カメラや認証システムが出展され、前回よりいっそう展示の拡大・充実が進む。

好調のフードファクトリー

ロボット・自動化や省エネ策を提案

「慢性的な人手不足」。食品メーカーではこの課題を解決することが急務とされる。工場設備のロボット・自動化への期待が高まる中、大手食品メーカーのキユーピーや牛丼チェーン大手の吉野家などでは、いち早くロボットの導入が進んでいる。本年も新たなソリューションを求め、多数の食品事業者の来場が見込まれる。

FFでは昨年引き続き『自動化・ロボット特設ゾーン』を設け、協働ロボットなどの出展を広く募集している。IDECファクトリーソリューションズ、日本バイナリーが出展を予定しているほか、システムインテグレーションを募集していく。



ターにとっても、エンドユーザーに直接提案ができる本展は、食品業界への新規参入の場として絶好の機会となる。

一方、食品メーカーにとって、工場のランニングコスト削減も重要な課題のひとつ。FFでは『省エネルギー・コスト削減特設ゾーン』で、空調コストの削減につながる断熱材や遮熱塗料、電力マネジメントシステムなど、食品工場を対象とした提案を行う。電力消費を抑えるLED照明では、アイリスオーヤマが出展を予定している。事務局では引き続き出展関心のある企業を募集していく。

衛生用品、消耗品見直し進む

新規需要を見込むFSJ

政府主導のHACCP制度化に向けた取り組みが着実に進む中、衛生資材などの改善をはじめ、ソフト・ハード面ともに改めて見直しを図る企業が増えそうだ。そして資材高騰の影響をうけ、衛生面だけでなくコスト面からも見直しが進んでいる。FSJでは、製造現場で欠かすことのできないユニフォームや手袋、マスクといった製品の出展が年々増加し、来場者からも注目を集めている。本年も国立や原田産業が出展するほか、アトムやシ

ヨーワグロブが作業用手袋のPRを予定している。また洗浄の際に欠かせないブラシ・たわしなどでは、エム・プロダクツ、キクロン、キョーワクリン、ユニテールなどが本年も出展、来場者が比較検討できる場となりそうだ。

そして殺菌能力のある機能水関連では、日本ガイシが初出展するほか、数社が出展を検討中。本年も「食の安全・安心」のテーマにふさわしい充実した内容となりそうだ。

磐石のF・SYS

定番の学校給食・病院施設

惣菜工場向けも

AIHO、中西製作所をはじめ大手厨房機器メーカーが勢ぞろいするF-SYSでは、本年も学校給食、病院、惣菜工場などの大量調理現場における課題解決をテーマとしたセミナーやイベントの企画を進めている。

教育委員会や市区町村など、予算をもつ公的機関関係者が多数来場する本展には、学校給食への販路を持たない企業が「大手厨房機器メーカーとの交流を目的に出展する」といった動きも目立ち、業界認知度を高めるうえでの効果にも期待が寄せられる。

惣菜工場・セントラルキッチン・給食センターの設備増強の需要が高まっていることをうけ、本年も「惣菜工場向けソリューションゾーン」を設ける。従来の学校給食・病院施設の来場者へのPRだけでなく、『大量調理』向けの専門展示会としての役割を高める。

出展締切は5月31日(水)

出展申し込みの締め切りは5月31日(水)まで。現在、多くの企業から出展に関する問い合わせが寄せられている。事務局では、展示会に関心のある方は直接メール・電話等で連絡してほしいとしている。展示会の詳細については事務局まで。

出展申込締切：5月31日(水) 問い合わせは下記まで

F-SYS : 03-3503-7319 FSJ : 03-3503-7827 FF : 03-3503-7807 FD : 03-3503-7623

展示会への出展について (該当箇所には☑を入れてください。)

- フードシステムソリューション (F-SYS)
- フードセーフティジャパン (FSJ)
- フードファクトリー (FF)
- フードディストリビューション (FD)

- 出展予定 () 小間 決定時期 () 月頃
- 出展検討中 () 小間 決定時期 () 月頃
- 詳細内容を知りたい (担当者よりご連絡いたします。)

出展に関するご意向をお知らせください。

FAX : 03-3503-7620 E-mail : office@f-sys.info

会社名	_____
部署・役職	_____
氏名	_____
住所 〒	_____
TEL	_____ FAX _____
E-mail	_____